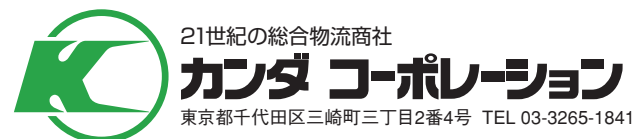


## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当	剰余金配当受領株主確定日 毎年3月31日 中間配当を実施する場合の 中間配当金受領株主確定日 毎年9月30日
基準日	毎年3月31日 その他必要があるときは予め公告いたします。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先	〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問合せ先	電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)
同 取 次 所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および 全国各支店
単 元 株 式 数	1,000株
公 告 方 法	電子公告の方法により行います。 ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL <a href="http://www.kanda-web.co.jp">http://www.kanda-web.co.jp</a>

単元未満株式（1,000株未満）をお持ちの株主様へ  
単元未満株式ご所有の株主様へは単元株（1,000株）への買増が可能となっております。なお、従来どおり単元未満株の買取り（当社へ売却）も行っております。お手続きをご希望の株主様は株主名簿管理人（みずほ信託銀行）へお問い合わせください。ただし、証券保管振替制度をご利用の株主様はお取引証券会社へお問い合わせください。



# KANDA

## CORPORATION

第94期中間事業報告書  
2006年4月1日～2006年9月30日

私達は、お客様に満足されるサービスを提供し、お客様と共に繁栄します。

## 株主の皆様へ



代表取締役社長  
吉林 正和

株主の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なるご支援、ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループの平成19年3月期（平成18年4月1日から平成19年3月31日）の中間決算を行いましたので、株主の皆様にご報告申し上げます。

### ● 中間期の業績について

平成19年3月期は、「全員参画の営業で新たな飛躍を！」をスローガンに「第Ⅱ次3ヵ年経営計画（平成18年4月～平成21年3月）」がスタートしました。「営業力強化」「現場力強化」「収益性向上」を基本方針とし、更なる営業の強化を図り、お客様から信頼される品質向上と収益確保による財務体質強化を積極的に進めることにしました。

その結果、当中間期の営業収益につきましては、新規顧客の獲得、既存顧客の取引深耕により連結、単体とも前年実績を上回りました。しかしながら、連結の経常利益及び中間純利益につきましては、平成18年4月に開設致しました関西キャッシュサービスセンター、加須花崎営業所等の初期費用の増加に加え、新たに受注しましたインターネット通信販売のセンター業務に伴う初期投資のコスト増加により減益となりました。

以上の結果、中間期の連結営業収益は125億17百万円（前年同期比5.9%増）、連結経常利益は3億52百万円（同36.3%減）、連結中間純利益1億51百万円（同44.7%減）となりました。単体につきましては、営業収益は109億44百万円（前年同期比3.8%増）、経常利益は3億55百万円（同32.8%減）、中間純利益1億29百万円（同5.0%増）となりました。

### ● 中間配当について

中間配当金につきましては、中長期的な経営政策に基づく業績予測及び資金需要などを勘案し、株主の皆様への利益還元を更に充実させるために、1株当たりの中間配当金を5円とさせていただきます。

### ● 通期の見通しについて

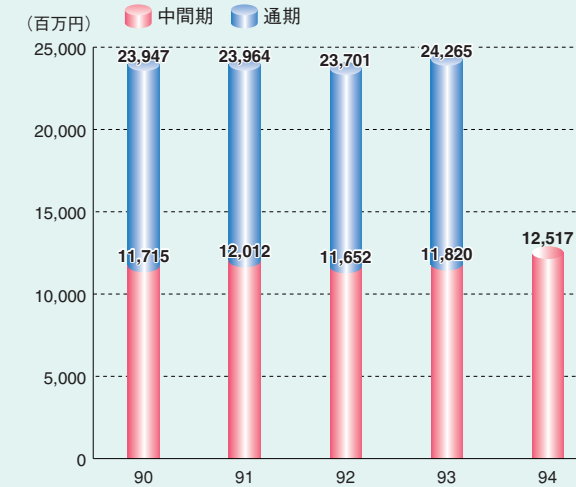
当社グループは「第Ⅱ次3ヵ年経営計画」の1年目として、キャッシュサービス事業の関西地区・東海地区の営業拡大や医薬品卸様のセンター業務の増加、インターネット通販様のセンター業務獲得等による営業収益の確保と同時に、不採算業務の見直しや継続的な販売費及び一般管理費のコスト削減に努め利益確保を図ってまいります。

これにより、平成19年3月期の通期につきましては、連結営業収益は245億円、連結経常利益は10億50百万円、連結当期純利益は5億60百万円、単体につきましては、営業収益は212億円、経常利益は9億20百万円、当期純利益は7億70百万円を目標に業績の確保を目指してまいります。

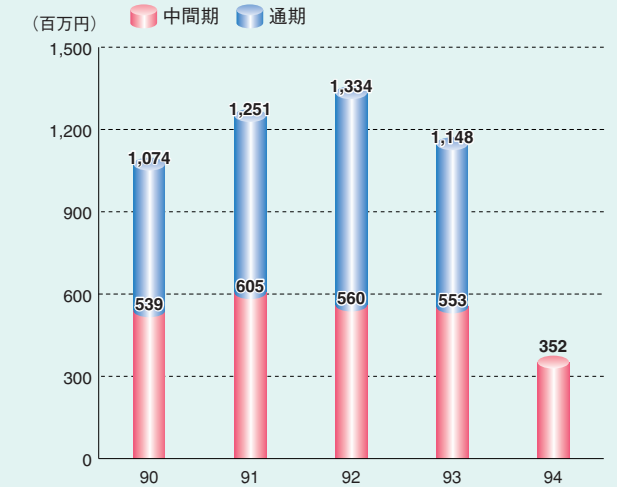
株主の皆様には、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 財務ハイライト

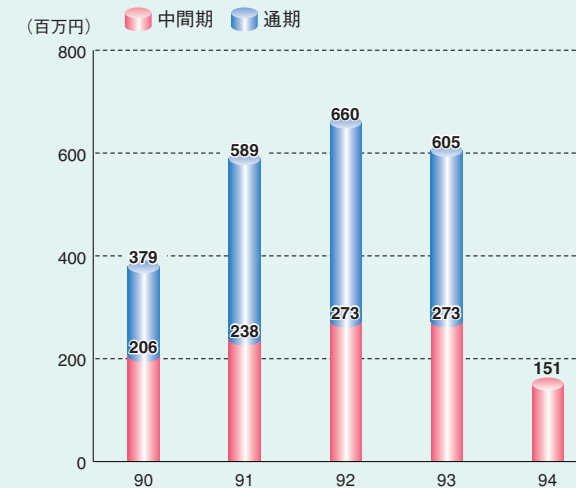
### 連結売上高



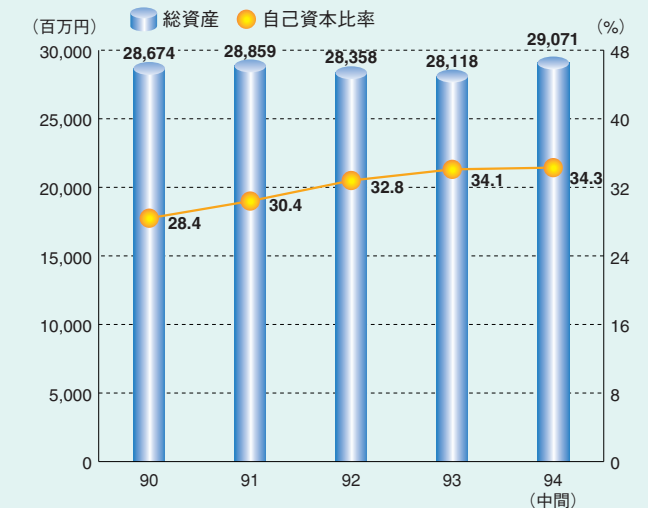
### 連結経常利益



### 連結中間(当期)純利益



### 連結総資産／自己資本比率



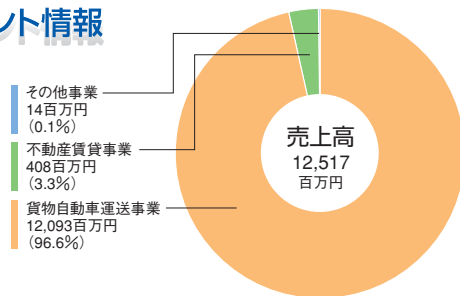
連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間期	前期		当中間期	前期
	平成18年9月30日現在	平成18年3月31日現在		平成18年9月30日現在	平成18年3月31日現在
<b>資産の部</b>					
流動資産	<b>6,650</b>	6,396	流動負債	<b>12,617</b>	12,158
現金及び預金	<b>3,507</b>	3,425	支払手形及び営業未払金	<b>1,618</b>	1,521
受取手形及び営業未収金	<b>2,847</b>	2,697	短期借入金	<b>7,668</b>	7,379
たな卸資産	<b>20</b>	20	未払法人税等	<b>186</b>	375
前払費用	<b>129</b>	90	その他	<b>3,143</b>	2,882
繰延税金資産	<b>100</b>	106	固定負債	<b>6,470</b>	6,768
その他	<b>50</b>	61	社債	<b>300</b>	300
貸倒引当金	△ <b>5</b>	△ 4	長期借入金	<b>4,369</b>	4,615
固定資産	<b>22,421</b>	22,612	退職給付引当金	<b>668</b>	681
有形固定資産	<b>20,262</b>	20,324	預り保証金	<b>837</b>	866
無形固定資産	<b>197</b>	193	その他	<b>294</b>	304
投資その他の資産	<b>1,961</b>	2,094	負債合計	<b>19,088</b>	18,927
資産合計	<b>29,071</b>	29,009	<b>少数株主持分</b>		
			少数株主持分	—	—
<b>資本の部</b>					
			資本金	—	1,772
			資本剰余金	—	1,627
			利益剰余金	—	6,243
			その他有価証券 評価差額金	—	495
			自己株式	—	△ 57
			資本合計	—	10,082
			負債、少数株主持分 及び資本合計	—	29,009
<b>純資産の部</b>					
			株主資本	<b>9,641</b>	—
			評価・換算差額等	<b>342</b>	—
			純資産合計	<b>9,983</b>	—
			負債及び純資産合計	<b>29,071</b>	—

セグメント情報



中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	当中間期	前中間期
	平成18年4月 1日から 平成18年9月30日まで	平成17年4月 1日から 平成17年9月30日まで
営業収益	<b>12,517</b>	11,820
営業原価	<b>11,519</b>	10,666
営業総利益	<b>998</b>	1,154
販売費及び一般管理費	<b>610</b>	565
営業利益	<b>387</b>	589
営業外収益	<b>48</b>	57
営業外費用	<b>83</b>	92
経常利益	<b>352</b>	553
特別利益	<b>20</b>	1
特別損失	<b>24</b>	19
税金等調整前中間純利益	<b>349</b>	535
法人税、住民税及び事業税	<b>179</b>	271
法人税等調整額	<b>17</b>	△ 9
中間純利益	<b>151</b>	273

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当中間期	前中間期
	平成18年4月 1日から 平成18年9月30日まで	平成17年4月 1日から 平成17年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	<b>735</b>	767
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ <b>533</b>	△ 415
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ <b>15</b>	△ 496
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の減少額	<b>187</b>	△ 145
現金及び現金同等物の期首残高	<b>3,317</b>	2,901
現金及び現金同等物の中間期末残高	<b>3,504</b>	2,755

中間連結株主資本等変動計算書

当中間期 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計		
平成18年3月31日 残高	1,772	1,627	6,243	△ 57	9,586	495	10,082
中間連結会計期間中の変動額							
剰余金の配当			△ 57		△ 57		△ 57
利益処分による役員賞与			△ 39		△ 39		△ 39
中間純利益			151		151		151
自己株式の取得				△ 0	△ 0		△ 0
自己株式の処分		0		0	0		0
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)						△ 153	△ 153
中間連結会計期間中の変動額合計	—	0	54	△ 0	54	△ 153	△ 98
平成18年9月30日 残高	1,772	1,628	6,298	△ 57	9,641	342	9,983

単体財務諸表

	当中間期 平成18年9月30日現在	前期 平成18年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	5,730	5,553
固定資産	18,281	18,584
資産合計	24,012	24,138
<b>負債の部</b>		
流動負債	9,735	9,652
固定負債	5,315	5,405
負債合計	15,050	15,057
<b>資本の部</b>		
資本金	—	1,772
資本剰余金	—	1,627
利益剰余金	—	5,251
其他有価証券評価差額金	—	485
自己株式	—	△ 57
資本合計	—	9,080
負債及び資本合計	—	24,138
<b>純資産の部</b>		
株主資本	8,628	—
評価・換算差額等	333	—
純資産合計	8,961	—
負債及び純資産合計	24,012	—

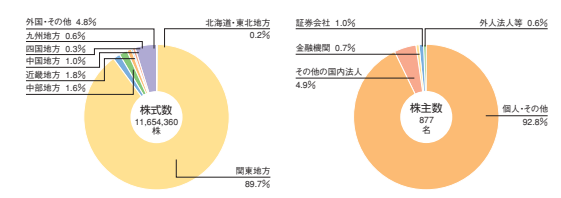
	当中間期 平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで	前中間期 平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで
営業収益	10,944	10,545
営業原価	10,164	9,592
営業総利益	779	952
販売費及び一般管理費	417	405
営業利益	362	547
営業外収益	46	42
営業外費用	53	60
経常利益	355	528
特別利益	2	0
特別損失	76	175
税引前中間純利益	281	353
法人税、住民税及び事業税	135	240
法人税等調整額	16	△ 11
中間純利益	129	123
前期繰越利益	—	1,024
中間配当額	—	—
中間未処分利益	—	1,148

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計		
平成18年3月31日残高	1,772	1,627	5,251	△ 57	8,594	485	9,080
中間会計期間中の変動額							
剰余金の配当			△ 57		△ 57		△ 57
利益処分による役員賞与			△ 38		△ 38		△ 38
中間純利益			129		129		129
自己株式の取得				△ 0	△ 0		△ 0
自己株式の処分		0		0	0		0
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)						△ 151	△ 151
中間会計期間中の変動額合計	—	0	33	△ 0	33	△ 151	△ 118
平成18年9月30日残高	1,772	1,628	5,285	△ 57	8,628	333	8,961

株式の状況 (平成18年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 38,000,000株
- 発行済株式の総数 11,654,360株
- 株主数 877名
- 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
(有)原島不動産	2,342	20.10
(有)司光	578	4.96
原島 望泰	560	4.81
原島 康子	506	4.34
原島 藤壽	448	3.84
(株)三井住友銀行	409	3.51
野村信託銀行株式会社(信託口)	378	3.24
カンダ従業員持株会	348	2.99
(株)原島本店	348	2.99
バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム クライアント アカウント イー アイエスジー	339	2.91



会社概要 (平成18年9月30日現在)

商号	カンダコーポレーション株式会社
所在地	東京都千代田区三崎町三丁目2番4号
創業	昭和18年11月
代表取締役社長	吉林 正和
資本金	17億7,278万4,000円
従業員	579名(グループ全体 1,673名)

代表取締役会長	原島 望泰
代表取締役社長	吉林 正和
取締役副社長	阿部 勉
常務取締役	勝又 一俊
常務取締役	原島 藤壽
取締役	佐々木 義春
取締役	吉田 稔一
取締役	祖山 雄一
取締役	山崎 唯
取締役	佐藤 広明
常勤監査役	鈴木 和夫
監査役	並木 友彦
監査役	樽林 文彦

(注) 監査役並木 友氏および監査役樽林文彦氏は、社外監査役であります。

